

寄せ植えを体験

たかおか こども園 年長児が卒園記念に

富士市厚原のたかおかこども園で1日、卒園記念の花の寄せ植え体験が行われた。年長児約70人が、植木鉢にピオラやガーデンシクラメンなど3色の花苗を植えた。



先生の手本を見ながら丁寧にポットから花苗を取り出した

園児たちは1人1鉢ずつ寄せ植えに挑戦した。赤やピンク、黄色、紫など色とりどりの花苗を丁寧にビニールポットから取り出し、鉢底石や土を入れた植木鉢に優しく植え替えた。仕上げに、「きれいになってね」など声を掛けながら移植コーナー、当番の園児が水やりなどの管理に取り組みむ。卒園式の際に園内に飾り、その後には各家庭に持ち帰り育ててもらおう。



寄せ植え後には水やりをした



花の甘い香りを楽しんだ

寄せ植えの前には同園の職員から手順や花の名前などの説明を受け、興味津々な様子で目を傾けていた。花の香りをかき、「おいしい」「良い香り」などと笑顔を咲かせた。

卒園記念の寄せ植え体験は初めての取り組み。同園の渡邊宏行園長は「土や草花に触れ、豊かな感性や優しい心を育んでほしい。水やりや手入れに取り組みことで、植物の成長を見届ける喜びや生き物をいたわる気持ちを深めてもらえれば」と期待を込めた。

近隣の生花店ぐりーんはうす(大淵)の協力を得て実施した。